

愛媛大学附属高等学校「平成 29 年度エネルギー教育モデル校事業」報告会のご案内

平成 29 年度テーマ「個人」の文脈で S T E A M の点からエネルギーについて考えよう」
ー私たちの日常生活とエネルギーー

拝啓 新春の候、ますますご健勝のことと存じます。

さて、愛媛大学附属高等学校は、平成 29 年度より経済産業省資源エネルギー庁委託事業のエネルギー教育モデル校の指定を受け、「個人・地域・世界を結ぶ STEAM (科学・技術・工学・農学・数学) 型エネルギー教育」をテーマとして教育研究・実践に取り組んでいます。特に農業に関しては、エネルギー生産に関わる営みであることを実感させ、堆肥置場、圃場を活用しながら循環型農業に携わることができる人材を育むことを目指しています。

平成 29 年度は、まず地域に目を向け、愛媛のエネルギー資源やその活用について、また省エネルギー推進と課題に目を向け、取り組む活動を中心に行っています。多数の教科により、エネルギー循環型農業、エネルギーイノベーション等について取り組むと共に、地元の関連施設見学や企業訪問を実施し、知識・理解を深めています。この度、下記の要領にて、愛媛大学の竹下浩子先生、小林修先生をコメンテーターとしてお迎えし、本校の取り組みの概要及び活動について、本校教員及び生徒による報告会を開催いたします。

お忙しい折りかと存じますが、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

- (1) 日時 平成 30 年 2 月 2 日 (金) 10:45～12:10
- (2) 会場 愛媛大学附属高等学校 1 棟 1 階小会議室
- (3) 内容
 - 10:00～10:30 受付 (事務室横)
 - 10:45～11:00 エネルギー教育概要説明
担当教員 教諭 真部 幸史
 - 11:00～11:10 「農業科での取組」
生徒代表者発表「循環型省エネルギー農業実現に向けての取組」
3 年 久保 猛・網岡 真由奈
担当教員 教諭 光宗 宏司
特定教員 横山 泰士
 - 11:10～11:20 「英語科での取組」
生徒代表者発表「フィリピン大学附属高校のエネルギー教育について」
2 年 高橋 あらた
担当教員 教諭 三好 徹明
 - 11:20～11:30 「理科での取組」「アンモニアを利用した燃料電池の開発」
生徒代表者発表
2 年 関 翔
担当教員 教諭 松本 浩司
 - 11:30～11:40 「地歴・公民科での取組」「伊方発電所を見学して」
生徒代表者発表
2 年 玉木 愛聖・尾崎 蒼
担当教員 教諭 大橋 智史
 - 11:40～12:10 コメンテーターコメント
愛媛大学教育学部 准教授 竹下 浩子
愛媛大学国際連携推進機構・農学部 准教授 小林 修
- (4) 参加費 無料
- (5) 申込方法 裏面の要領にて Web よりお申し込みください。

申込締切日 1 月 26 日 (金) をお願い致します。

申込方法

- ① 愛媛大学附属高等学校の学校ホームページにアクセスする。

<http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>



- ② ホームページ上にリンクされている、本研究会の「参加申込フォーム」のバナーをクリックする。



- ③ 「参加申込フォーム」に必要事項を記入する。



- ④ 「参加申込フォーム」の一番下にある「送信」をクリックする。



以上で参加申込は完了です。